会報 あおいろ

第80号

■発行日　平成24年1月4日

社団法人　北那覇青色申告会
〒902-0068 沖縄県那覇市字真嘉比252-40
☎(098)886-4010(代) (098)886-1205
E-mail info@kitanaha-aoiro.net
ホームページ http://www.kitanaha-aoiro.net

あなたのそばで
あなたを応援！



新会館落成

確定申告はお早めに！！



申告も納税も e-Taxで

謹賀新年



もくじ

2～3 年頭のあいさつ
4 決算準備説明会
5 青色教室
6 新会館落成祝賀会
7 青年部子供税金教室
8 女性部視察研修
9 納貯組合ニュース

年頭のあいさつ

本年度創立三十周年を迎える!!



社団法人北那覇青色申告会
会長　照屋清助

新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

年頭にあたり、ごあいさつを申し上げます。

昨年中は会員の皆様をはじめ、役員各位並びに税務当局や関係市町村、関係諸団体各位の深いご理解とご協力のお陰で、本会の事業活動も円滑に運営することが出来ましたことを、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年度は、イータックスを利用した電子政府の構築に向けて、イータックスオンライン利用率拡大施策のなか、本会は青色申告会が開発した、短時間で電子申告が送信できるパソコン用会計ソフト「ブルーリターンA」を活用し、さらに、税理士会の協力による代理送信でイータックスの普及拡大に努め、順調に推移いたしました。これも役員をはじめ、会員の皆様方のご理解と税務当局、税理士会のご指導、ご支援の賜と感謝申し上げます。

また、政府の「民による公益の増進」の観点から、新たな公益法人制度が平成二十年十二月一日に施行され、移行に伴う選択肢として「公益社団法人」あるいは「一般社団法人」の選択を平成二十五年十一月末までに移行しなければなりません。そこで、本会としては、事業活動や組織運営をはじめ、日常の業務を考えた場合、現状の事業活動に引き続き行うことが、継続発展に繋がることから、平成二十三年度の通常総会において「一般社団法人」に移行することを決定し、許可申請を進めているところであります。

特に、本年度の確定申告期の、北那覇税務署と那覇税務署の合同署外会場「浦添市産業振興センター」（結の街）において、税務当局は青色申告普及拡大を図るため、「青色申告手続コーナー」を充実させ、取り組む予定をしております。このようなことから、本会においても、コーナーの充実を図り、新たな青色申告者の仲間を増し、記帳指導を重点的に取り組み、納税者団体としての社会的責任を充分に発揮したいと思います。

長引く不況により、全国的に小規模事業者の会員数が毎年減少しております。会勢拡大は組織の充実と事業活動の活性化の根幹であります。本会にとっても、確定申告期は会活動の総決算としてのメインイベントでもあり、青色申告普及拡大とともに、組織の活性化を図るためにも会員増強運動が重要でありますので、新規会員として知人、友人、同業者をご紹介いただきますよう、役員をはじめ、会員の皆様にもご支援ご協力をお願い申し上げます。

長年の念願でありました会館を、法人会と共同で取得することができました。これを機に、会活動の拠点として、事業活動の活性化を図るとともに、社会的信頼を高め、地域社会の発展と、税務行政の円滑な運営に寄与し、役職員一同、更なる発展のため邁進してまいります。

会員の皆様、いよいよ確定申告が始まります。平成二十三年分の確定申告は、新会館「沖縄納税研修会館」が確定申告指導会場になりますので、早めに場所を確認の上、来局くださいますようお願い申し上げます。

また、平成二十四年度は創立三十周年の記念の年を迎えます。更なる飛躍を目指し、多くの記念行事を実施してまいりますので、役員を始め、会員の皆様の尚一層のご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます。

結びになりましたが、会員の皆様のご健勝と事業のますますのご繁栄を心から祈念申し上げ、新年のあいさつと致します。

e—Taxの普及拡大を!!



北那覇税務署
署長　天生目英治

新年明けましておめでとうございます。

まず、昨年三月十一日に発生いたしました、東日本大震災で被災されました方々に心からお見舞いを申し上げます。

社団法人北那覇青色申告会会員の皆様方には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また会員の皆様には、平素から税務行政全般にわたり深いご理解と多大なご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

貴会におかれましては、昭和五

あけましておめでとうございます



会長	照屋清助
副会長	儀保宜裕
〃	新本乗義
〃	桃原康一
〃	備瀬知勇
〃	呉屋實
〃	宮城恵美子

沖縄納税研修会館での活動に期待して!!



沖縄税理士会北那覇支部
支部長　山入端　正　範

新年明けましておめでとうございます。

社団法人北那覇青色申告会会員の皆様には輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

青色申告会におかれましては、青色申告制度の理念のもと税務・経営に関する各種研修会を開催され、広く情報提供等を行って会員の事業発展に努めてこられたことに対し深く敬意を表する次第であります。

十七年の発足以来、会員の納税意識の高揚及び事業の健全な発展を目的とした様々な事業活動を積極的に展開され、申告納税制度下における税務行政の円滑な運営に大きな役割を果たしてこられました。また昨年は、社団法人北那覇法人会と共同で沖縄納税研修会館を取得され、会勢の更なる飛躍を遂げられましたことに深く敬意を表する次第でございます。

さて当署では、従前からe-Taxの普及・拡大に努めております。平成二十三年分の確定申告においても、e-Taxでの申告を推進することとしております。会員の皆様におかれましては、一月末日期限の法定調書の提出と併せまして、e-Taxの積極的なご利用をお願いいたします。

また、期限内納税の確保及び滞納の未然防止のための施策として、振替納税制度の利用を積極的に推進しているところです。

こうした取組みは、納税者の皆様のご理解とご協力があって、実を結ぶものと考えております。貴会及び会員の皆様方には、これまでも税務行政のよき理解者として、また協力者として多大なるご支援をいただいていることに重ねて感謝の意を表しますとともに、今後とも税務行政の円滑な運営にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、この新しい年が社団法人北那覇青色申告会の益々のご発展と会員の皆様方のご繁栄の年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

さて、日本の経済はリーマンショックによる大幅な景気後退から改善の兆しが見られましたが、東日本大震災とそれに伴う原発事故及びギリシャの財政危機を発端にした世界的な株安と急速な円高の進行により厳しさを増し、中小企業の経営を圧迫し続けています。

沖縄県におきましても昨年は、東日本大震災と台風の影響による観光入域者数減少、国及び地方公共団体の財政難による公共工事の減少により厳しい年となりました。しかし、個人消費は継続的に伸びており、また、世界のウチナーンチュ大会の開催等もあり観光関連産業も回復の兆しがみられ本年は景気回復の実感できる年となることを期待しております。

このようななか昨年12月に北那覇法人会と共同で新会館（沖縄納税研修会館）を取得し、移転しましたことは北那覇青色申告会の今後の事業活動の発展に大きく寄与するものと確信いたしております。

税制面では、平成二十三年十二月十日に閣議決定された『平成二十四年度税制改正大綱』において個人所得課税関連として①給与所得控除の上限の設定　②勤続年数五年以下の法人役員等の退職金の二分の一課税の廃止等が検討されています。また、震災の影響により積残された平成二十三年度税制改正への対応や、政府の提唱する『社会保障・税一体改革』に関連する税制改正等今後の税制改正の動向に注目して頂きたいと思います。

税理士は税務に関する専門家として申告納税制度の理念にそって納税義務の適正な実現を図ることを使命としており、その目的とするところは同じであり、沖縄税理士会北那覇支部は本年も「沖縄納税研修会館」を中心に行われる各種研修会や電子申告・電子納税の普及定着等の事業活動を通し、青色申告会の活動に全力で協力してまいります。

結びにあたり、新しい年が社団法人北那覇青色申告会の益々のが発展と会員皆様のご健勝並びに事業のご繁栄を心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせて頂きます。

| | | |

各地域で決算準備説明会開催される!!





税理士
新垣　隆顕　氏



税理士
福　直治　氏



税理士
中村　利江　氏

いよいよ決算の時期が近づいてまいりました。今年も誤りのない決算と申告をして頂くため、決算準備説明会を本島地区においては、新垣隆顕税理士（不動産所得者）、福直治税理士（那覇・浦添地区事業所得者）、中村利江税理士（西原地区事業所得者）の先生方に講師を依頼し、離島地区については、担当職員で次のとおり開催致しました。

説明会は、平成二十三年度税制改正のうち個人事業者にかかわる主な改正内容について重点をおき、所得税と消費税の誤りやすいポイント、国税電子申告（イータックス）の仕組みや利用方法など実例を交えて説明がなされ、会員の皆様からも質疑の絶えない熱心な説明会でした。

最後に、会員の福利厚生の充実を図るための各種共済制度の利用及び平成二十三年分の申告に向けて早めに準備をして頂くよう呼びかけた。

12月5日	久米島町役場具志川庁舎
12月6日～7日	座間味村離島総合センター
12月14日～15日	南大東村役場
12月15日～16日	北大東村役場
12月19日～20日	阿嘉島離島総合センター
12月20日	西原町中央公民館
12月21日	浦添市産業振興センター
〃	〃（不動産）
12月27日	阿波連生活館

ゴルフ同好会

会員の親睦を目的に、青色申告会ゴルフコンペを偶数月の第四木曜日に沖縄カントリークラブにおいて開催しております。ゴルフが好きな方、この機会に同好会に入会しませんか。

詳しくは事務局まで

優勝者（平成二十三年度）

第六十三回	長本　良彦	G 93	HC 12.2	N 80.8	
第六十四回	宮城　茂男	G 85	HC 12.2	N 72.8	
第六十五回	仲本　清弘	G 85	HC 13.0	N 72.0	
第六十六回	国仲　恵徳	G 78	HC 2.9	N 75.1	
第六十七回	森　克也	G 74	HC 11.2	N 62.8	
第六十八回	佐久間盛雄	G 83	HC 9.2	N 73.8	

久米島支部 グランドゴルフ大会



十二月四日（日）久米島支部の会員親睦グランドゴルフ大会が多数参加の下、久米島ふれあい公園にて開催されました。天候にも恵まれ、時折心地よい風をうけながらゲームが進み、思い通りにいかないボールに歓声や笑い声があがり、最後までゲームを楽しみました。

ゲーム終了後、表彰式と併せて懇親会が行われ、ゲーム結果の反省や近況報告を交わすなど、会員同士の親睦を図る中、新本乗義副会長よりお言葉を頂き、グランドゴルフ大会、懇親会を無事終了致しました。

グランドゴルフの表彰入賞者は次の通りです。

優　勝　当間　清保
準優勝　祖根　恒夫
三　位　宇江城昌英

南星電気工事社

電気工事・設計・見積・施工・ナショナル住宅設備機器販売・エアコン
冷蔵庫・洗濯機・電気温水器販売・PHS（電話）・パーソナルハンディホン販売

代表者　新　本　乗　義

事務所　〒902-0062　那覇市松川2丁目7-14（指帰橋際）　電話（098）832-5287
ファックス（098）855-5209

青色教室「第十一期生」修了式！



受講者記念撮影（午前コース）



受講者記念撮影（午後コース）

五月二十四日（火）の開講式よりスタートし、七ヶ月間を通して記帳の仕方から決算・申告までマスターすることを目的に、午前（事業所得者）と午後（不動産所得者）のコースを設け開講された青色教室「第十一期生」の修了式が去った十一月八日（火）に、（社）北那覇青色申告会研修室に於いて行われました。

始めに講師の大城相談課長（午前）・宇榮原相談員（午後）より十六回の講座の総まとめをし、午前のコースは新本乗義副会長、午後のコースは仲本政祥専務理事より、受講者一人一人に修了証書を手渡し、長期に渡る受講者の方々にご苦労様と激励の言葉を述べられました。

受講者の方々からは、「教室に参加しているうちに、記帳の仕方や税に対しての知識を少しずつ理解でき勉強になった。又、今回学んだこと基本に更なるスキルアップを目指し、今後の事業に役立てていきたい。」など多数の声が聞かれました。最後に、別れを惜しむ中、長期間一緒に勉強し、仲間のきずなを深めてきた受講者全員の記念撮影で、講座を締めくくった。

来年度も引き続き「青色教室（第十二期生）」を開講していきますので、事業を始めたばかりの方、実務未経験の方、現在の記帳方法が不安な方、青色申告特別控除六十五万円を活用したい方等、この機会にあなたもチャレンジしてみませんか。

「減価償却」説明会



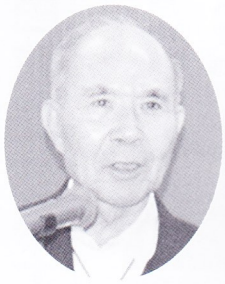
去る十二月十三日（火）、北那覇青色申告会研修室に於いて、仲本専務理事による「減価償却」説明会が開催されました。

減価償却とは、時間の経過とともに価値の減少する、耐用年数により、各会計年度に費用を配分することです。主な内容は、減価償却のしくみや一括償却資産、少額減価償却資産、中古の資産を取得した場合の耐用年数の見積等の説明をしていただきました。終了後は多くの質問があり、大変関心の高い説明会となりました。

座波司法書士事務所
所長 座波元康
〒903-0804 那覇市首里石嶺町3-214-2
電話 885-8813
FAX 886-8677

珈琲と手作りケーキ since 1972
カフェ フォルテ
OPEN 12：00～5：00PM
定休日 日曜・祝祭日
西原東小学校校門横
TEL：946-3581

新沖縄納税研修会館落成祝賀会開催！



北那覇青色申告会
初代会長 又吉 康栄 氏



浦添市
市長 儀間 光男 氏



北那覇青色申告会
2代目会長 名城 政次郎 氏



全国青色申告会総連合会
会長 小嶋 三千男 氏



北那覇税務署
署長 天生目 英治 氏

去る十二月九日に法人会と共同による会館落成祝賀会を新沖縄納税研修会館に於いて一一五名の参加のもと盛大に開催されました。

来賓に北那覇税務署、天生目英治署長をはじめ、全青色小嶋三千男会長、浦添市儀間光男市長、関係団体長、多数の来賓をお迎えし、照屋清助会長より「長年の念願でありました会館を法人会と青色申告会が共有する会館は、全国的にも類をみない研修施設であります。このことは、両会の役職員の相互信頼、又、会員のご理解のもとに完成いたしました。これを契機に会活動の拠点として事業活動の活性化を図るとともに、社会的信頼を高め、社会の発展と税務行政の円滑な運営に寄与し、役職員一同、更なる発展のため邁進してまいります」と式辞を述べ、引き続き、法人会の佐久本会長の式辞が述べられ、又、来賓代表として北那覇税務署、天生目署長、全青色小嶋会長より祝辞をいただき、歴代会長、又吉康栄氏、名城政次郎氏より苦労話が紹介され、更に浦添市儀間市長より乾杯の音頭で祝宴に入りました。儀保副会長の閉宴の挨拶で祝賀会も成会裡に終了となりました。



法人会会長
佐久本　武 氏

青色申告会会長
照屋　清助 氏





宴を盛りあげるアトラクション



落成祝賀会風景

AIU保険 CHARTIS
AIU保険会社
エイアイユー　インシュランス　カンパニー
DAIDO FIRE & MARINE
大同火災海上保険株式会社
代理店
代表社員 石川　勇
いつも真心で安心サポート
合同会社 クリック・イン
〒901-2126 沖縄県浦添市宮城1-14-5
TEL：098-877-9388
FAX：098-877-9310
携 帯：090-3793-0178

有限会社 あづま冷凍機
産業廃棄物収集運搬　144571
冷媒回収事業所　470043
代表取締役 東　直行
工場・営業所　沖縄県西原町徳佐田38番地1号
〒903-0127　TEL（098）944-5674
FAX（098）835-8844
E-mail：azuma-reito@samba.ocn.ne.jp

（社）北那覇青色申告会青年部

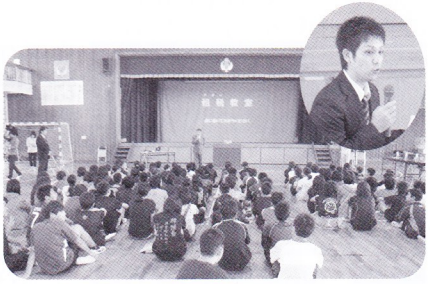
沢岻小で「子供税金教室」開催



地域社会貢献活動および租税教育の一環で、小学生に税金の仕組みや使われ方を知ってもらおうと、（社）北那覇青色申告会主催、同青年部（比嘉透部長）主宮、北那覇税務署後援の「子供税金教室」を十一月十七日（木）に開催した。沢岻小学校体育館で行われ、六年生児童ら百四人が参加した。

始めに学校を代表して城間健二校長先生にあいさつを頂き、主催者あいさつで比嘉透青年部長は「税を考える週間の一環として子供たちの皆さんにも税金って何だろうと知って頂きたい。生活品全てに税金がかかっていて、その税金で社会は成り立っている。そのことを身近に感じてもらいたい」と話した。

税金教室では、北那覇税務署　渡久地健史氏が講師となり、税金がなくなったらどんな世界になるのかをアニメーションを使って分かりやすく説明し、「税金は私たちが安全で豊かな生活を送れるよう全員で負担する会費のようなもの、だからこそ大切に使い道を考えないといけない」と述べ、税金の仕組みや役割、使われ方などの説明をされた。次に青年部の中村利江会計が司会となり、「宝くじで一億円当たったら税金を払わなければいけないか？お酒と同じように税金を払うのは二十歳からか？一億円の重さは十kgであるか？」など税金に関する○×形式のクイズが行われ、実際の紙幣と同じ紙でできた一億円分の札束が登場すると、児童らは興味深そうに持ち上げて「一億円」の重さを実感した。



税金教室終了後、児童代表あいさつで請舛龍丞さんは「今日の税金教室で税金とは何なのか。どのように使われているのか詳しく知る事が出来ました。」と感想を話し、子供たちの生活の中にも身近に関わっている税金の大切さを楽しく学んでいました。

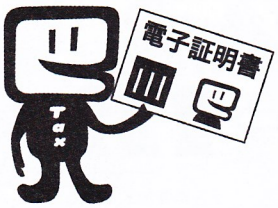




4,000円控除 23年分　平成23年分の確定申告をイータックスで!!

青色申告会では、ｅ－Ｔａｘの普及を会員の皆様のご協力を頂きながら進めております。

ｅ－Ｔａｘを利用して所得税の申告をすると・・・



① 最高４，０００円の税額控除が受けられます。
（平成19年分から平成21年分の確定申告でこの控除を受けた方は受けられません。）
②添付書類の提出で省略できます。
③還付金がスピーディーに受けられます。

【事前に準備していただくこと】
①各市町村の窓口で電子証明書入り「住民基本台帳カード」を取得する。
②税務署へ「電子申告開始届出書」を提出する。

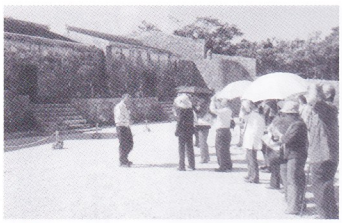
※ｅ－Ｔａｘに関する詳細については、青色申告会へ気軽にご相談下さい。

NPO法人
国際空手道連盟　極真会館沖縄県支部
極真空手浦添道場
責任者　宮城健志
〒901-2121　沖縄県浦添市内間4-18-7　3F
TEL・FAX　098-879-8555
KYOKUSHIN-KAIKAN　OKINAWA　BRANCH

西原支部会員親睦視察研修

識名園、玉陵、福州園、うみそらトンネル、南風原文化センターの順に視察







会員の親睦を目的に、今年も十一月三十日（日）二十三名の参加のもと実施されました。

当日は、識名園、玉陵、福州園、うみそらトンネル、南風原文化センターの順に視察しました。

具志さんのガイドで、琉球王家最大の別邸で国王一家の保養や外交使臣の接待に利用された識名園、第二尚代王統の歴代国王が葬れている玉陵、新しい沖縄の顔となったうみそらトンネルと・・・。

世界に誇る、文化遺産がこんな身近にある沖縄を改めて実感することできた、有意義で大いに会員の親睦が深まった楽しい秋の視察研修となりました。

平成23年度　北那覇会女性部
秋の視察研修

去った十一月十一日（金）、女性部の秋の視察研修が朝早い出発ではありましたが、部員二十二名の参加を頂き、名護市の亜熱帯楽園を再現したオキナワフルーツランドと国の重要文化財である津嘉山酒造所へ出発しました。

道中バスの中では、差し入れのお茶菓子を頬張りながら親睦を深めているうちに最初の目的地、オキナワフルーツランドへ到着。ガイドの説明を伺いながら園内へ。フルーツゾーン、チョウゾーン、バードゾーンと紹介頂きながら、至る所で景色を眺めつつ写真撮影をする等、亜熱帯の世界を満喫していました。園内のレストランのランチバイキングで身も心も満足した後、次の目的地、津嘉山酒造所へ。名護市街地の中にあり、大正十三年頃から創業し、現在の建物は昭和二年から四年にかけて建設され、現存する赤瓦葺き屋根を有する木造建築物としては最大級のもので、平成二十一年に国の重要文化財に指定されました。酒造所の方に建物の歴史や昔ながらの手法で出来上がったお酒について等を時折ユーモアを織り交ぜながら説明下さり、終始和やかな雰囲気で聞き入っておりました。しっかりお土産にお酒を買い求め、あいにくの雨ではありましたが、充実した研修となりました。





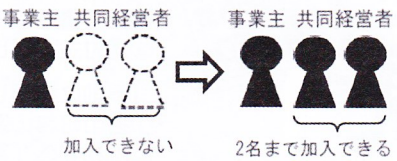
経営者ご自身の「現役引退後の生活資金」のことをお考えですか？

年金だけでは不十分で、不安がある。自分で積み増しするには、どんなものがあるのかな…



小規模企業共済制度

平成23年1月から、個人事業主の「共同経営者」も加入できます！
一事業主につき「2名」まで。



※詳しくは下記連絡先まで

1 **加入し、掛金を毎月積み立てておけば…**



2 **将来、「廃業」「役員退任」等が生じたときに共済金をお受け取りいただけます。**

3 **現役引退後の安心した生活設計が図れます。**

★掛金は全額所得控除の対象になります。（左図は掛金月額3万円の場合）

●共済制度の詳しい内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

共済制度のお申し込みは

社団法人　北那覇青色申告会

那覇市古島１丁目25番地の４　比嘉産業ビル内
電話：（098）866-4010　FAX：886-1205

共済制度の運営機関
中小企業と地域振興をもっとサポート
独立行政法人
中小企業基盤整備機構
〒105-8453 東京都港区虎ノ門3−5−1 虎ノ門37森ビル
共済相談室 TEL **050-5541-7171**
URL http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html

納貯組合ニュース

北那覇青色申告納税貯蓄組合

平成二十三年度 中学生の 税についての作文

全国納税貯蓄組合連合会が主催しております「中学生の税についての作文」の入選文の決定がなされ、北那覇納税貯蓄組合での上位入選作品をご紹介致します。

☆全国納税貯蓄組合連合会会長賞

「命を支える税金」

那覇市立安岡中学校　三年
大田奈留



先日、突然父方の祖母が入院しました。病名は脳梗塞でした。意識はありましたが、体が半分麻痺して動けません。色々な点滴を受けたり、治療が必要なので、看護師さんがいつもいる観察室に入っています。２４時間の看護が受けられる部屋です。ベッドの上でリハビリも受けられるので、最初は何を言っているのか分からなかったのですが、日に日に良くなっていくようです。

こういうところに入院しての治療は、本当は数百万かかるけれど、実際は十数万程度の支払いですむということを聞き、驚きました。医療保険が適用されるからですが、これにも税金が使われているのを知り、税金の大切さが分かったように思いました。何百万円も支払わなくてはならないとしたら、祖母のように高齢で収入のないものは落ちついて治療を受けることができないと思います。ゆっくりとですが、回復していく祖母を見て、まさに税金が命を支えていると感じました。

祖母は８３才ですが、私の周りには８０才を超える高齢者が多く、考えてみればみんなこの数年の間に大きな手術をしたり、入院したり、長期の通院治療を受けています。そうしながら、今でも元気に生活を送っています。本当にたくさんの税金がこういう高齢者を支えるのに使われているのだと思いました。

人間は誰でも必ず年をとります。今は、元気に働いて税金を納めている父母の世代も、いずれは、貰う側になるでしょう。

医療費だけでなく、税金は私達の生活を支える色々なものに使われています。この前の台風の後には、物が飛んできたり、草木が枯れたりして、大量のごみが出ましたが、翌日には収集車が来て片づけてくれました。この費用も税金が使われています。私達中学生も一人当たり年間９５７，０００円ほどの税金が使われているとのことです。

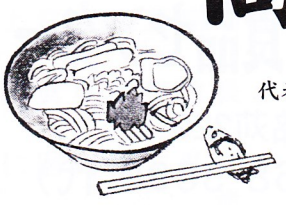
普段、税金についてほとんど考えたことのなかった私ですが、祖母のことをきっかけに税金のありがたさが本当に良く分かりました。日本国憲法に「国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負う」とありますが、義務としてだけではなく、人間一人一人の命を支える大切なものとして納めたいなと思うようになりました。

私は、しっかり仕事をして税金を喜んで納められる大人になりたいと思います。

平成23年度　応募状況

組合名	学校数	作品数
北那覇	２４	２，７４３
那覇	２９	２，４９４
沖縄中部	３０	３，１５２
北部	１４	５９３
宮古	１１	２７３
八重山	１７	４２９
計	１２５	９，６８４

UPIS すあっぷ
始めたばかりのPCライフ、あっぷすが応援します！
幅広くパソコンユーザを支援し、“ともに歩む”ことを心がけます。
代表者　久保田　かずなり
〒901-2223　沖縄県宜野湾市大山2－9－18
連絡先(携帯電話)090-9470-0584　Fax.098-878-7193
e-mail:mail@ups.zive.net　URL http://ups.zive.net/

沖縄そば
高江洲

代表者　高江洲　清仁
☎878-4201
〒901-2132　沖縄県浦添市伊祖3-36-2

☆全国納税貯蓄組合連合会会長賞

「祖父母の店の確定申告」

城北中学校　三年　玉城千瀬



私の祖父母は小さなピザ屋さんを営んでいます。祖父母は、お客さんから注文を受けた時や配達の時には必ず伝票を書きます。材料の仕入れをする時も業者の方から必ず領収証をもらいます。また、スーパーへ買い物に行く時でさえ、レシートはもちろん領収証を書いてもらいます。私が幼い頃はなぜこんなに領収証をもらうのか、毎回欠かさず伝票を書くのか、私には全くわかりませんでした。しかし、最近になってこの領収証や伝票の大切さがわかってきました。それは、還暦もこえ、だんだん年が老いてきた祖父母の手伝いをするようになってからです。

自営業者は、年に一度「確定申告書」という書類を税務署に提出しなければなりません。確定申告書とは、そのお店の一年間の収支決算報告のことです。この決算書によって所得税の金額が決まり、その金額が多ければ多い程、税金を多く収めることになります。そして、所得金額によって所得税、市民税、県民税、健康保険税の税金が決まります。

私は三月に近づくと、これらの税金を納める為に大切な確定申告書の作成を手伝います。私の仕事は、主に伝票整理と記帳です。伝票を整理し、日ごとの売り上げを帳簿に記入していき、計算して各月の集計、一年を通しての集計を出していきます。これを見ると、年間の売り上げの推移がよくわかります。例えば、四月、十二月は入学式やクリスマス等の行事があるし、七・八月は夏休みなので家族連れで来るお客さんが増えるため、売り上げが伸びます。反対に、赤字が続いてしまうと、お店を継続できなくなり、閉めなくてはなりません。しっかり働いて税金を納める為にも、少しでも売り上げを伸ばし、お店を継続させることが大切です。

私の祖父は

「人は税金を収めて一人前」

とよく言います。何の事か私には理解できませんでしたが、最近になって少しずつわかってきました。税金は、国を支え、困っている人達を助けています。また、道を整備したり、クリーンセンターを運営したりと住みやすい環境にしてくれるのも税金のおかげです。

私は今中学生です。今は、働いている人達が一生懸命頑張って税金を収めています。私が大人になって働く時は、祖父が言うように税金を収められる一人前の人になりたいです。そして、今の社会よりもっと良くなるようにバトンタッチしていきたいです。

国民が頑張って働いて納めた大切な税金は、一円たりとも無駄にせず、国民の為に正しく使って欲しいと思います。

☆沖縄国税事務所所長賞

「〝かっこいい〝税金」

沖縄県那覇市立松島中学校　二年　平良匠



青く透き通った川の流れ。川のほとりに咲く鮮やかな花々。これは、僕が旅行に行ったときに見た光景だ。その美しさは、今でも鮮明に覚えている。だが、その美しい川はどのように守られ、維持されているのだろうか。僕は疑問に思い、インターネットで調べてみた。答えは、国民から集められた「税金」であった。これまで僕は、税金は年金や生活保護など、「人」のために使われているものだと思っていた。だから、川の整備のために税金が使われていることを知って、とても驚いた。さらに詳しく調べてみると、税金の使い道は、学校や僕の使っている教科書、公園、病院、道路の整備や信号機の設置など、身の周りにあるものばかりだった。僕の近くで税金が使われ活躍していると思うと、何だか税金がかっこよく思えてきた。

でも、みんなの役に立っている〝かっこいい〟税金を納めるのも、僕達国民だ。所得税や住民税など税にもいろいろ種類があるが、その中でも一番有名で身近なのは消費税だと思う。勝った商品の五パーセント分、消費税として加算される。僕も、一〇五円のお菓子を何度も買ったことがある。今までは何げなく払っていた消費税分の五円も、税金の使われ方がわかった今では、かっこいい税金に変身するための大切な五円と思うようになった。一人ひとりが念出する「小さな税金」が集まり、「大きなお金」となって社会のために使われると思うと、僕もよりよい社会のために貢献したという、うれしい気持ちで一杯になってくる。

しかし、税金を納めない大人がいるという問題があるのも現実だ。その人達は「税金を払うのがもったいない」という考えの人がほとんどだと思う。たぶん、一円でも自分のお金にしたい、という気持ちがあるからだろう。でも、税金はみんなのために、よりよい社会をつくるために使われているかっこいいもの。ということを理解すれば、税金への向き合い方が変わり、このような問題も無くなるのではないかと思う。

人の生活とそれに大きくかかわる税金は、バランスが大事だと思う。税金が足りないと国民の生活は不便なものになる。また、税金を無駄に使うと税金が足りなくなって、本当に必要なことに税金がいかなくなる。

税金は「もの」となって僕達に返ってくるものもある。でも、それは全て安全で快適に生活するため、そして、将来のよりよい社会のために必要不可欠なものであるはずだ。だから、今から税金のことについて理解を深めることが必要ではないだろうか。そして、僕達が税金と協力して、よりよい未来をつくっていかなくてはならないと思う。

全日本健康自然食品協会加盟店
健康食品卸・小売・三育フーズ取扱店
比嘉健康食品センター
那覇市字銘苅229-1
TEL(098)868-3090(代)
FAX(098)862-6119

新報不動産
徳嶺春樹
〒901-2125　浦添市仲西3-8-16
TEL(098)878-5521

民間車検工場
あいおいニッセイ同和まごころ工場
車検・点検
一般整備・鈑金
焼付塗装・その他

稲嶺整備センター

代表者　稲嶺盛方

〒901-2134　沖縄県浦添市港川512-26　TEL 878-6871　FAX 879-0912

西原印刷

■各種伝票　■シール
■ポスター　■Tシャツ
■罫紙　■封筒
■カレンダー　■製本
■名刺　■印鑑
■チラシ　■その他印刷全般

■〒903-0112
■沖縄県西原町字我謝241-72
■tel 098-945-3475　■fax 098-945-3470
■E-mail：np-yona@nirai.ne.jp

花キューピット
日本全国・海外へお届けいたします。

・葬儀用生花
・お祝用スタンド花
・ギフト用アレンジ
・その他・・・

花の店 ポピー
金城　武雄

〒901-2131　浦添市牧港2-18-2
電話　098-878-6492・6210
FAX　098-878-6210

武徳　継続　忍耐
儀保空手道場
範士九段　儀保宜裕

沖縄県空手道
古武道 小林流
小林館協会

塗料の総合百貨店
株式会社 儀保ペイント商会
代表取締役　儀保宜裕

大阪名物
でかうまたこやき
きぼたこ
経営者　儀保育子

〒901-2121　沖縄県浦添市内間3丁目20番1号
TEL/098-877-2672
http://gibopaint.com
e-mail/ post@gibopaint.com

印刷用紙・包装用紙・コピー用紙

㈲ 合資会社 安謝紙商会

代表取締役 照屋清助

〒900−0002（本店）沖縄県那覇市曙２丁目９番１９号
電話（098）861−0077
〒900−0002（支店）沖縄県那覇市曙２丁目８番２７号
電話（098）861−2101　FAX（098）866−5848

会員の皆様には、割引特典がついております。



営業時間 AM.11:00〜PM.8:00（水曜日定休）

ブライダルリング専門店

Diamond Artist Ms' [エムズ]

ダイヤモンドアーティスト

那覇新都心本店　〒900-0005 沖縄県那覇市天久１丁目28番26号
TEL：098-861-5554　FAX：098-861-6717
http://www.ms-ring.com



人間力を充実　学力を充実

怖れず　侮らず　気負わず

SIBA
SHOGAKUIN INTERNATIONAL BUSINESS ACADEMY
専修学校 尚学院国際ビジネスアカデミー
0120-61-3515

高校生課程・大学受験科
尚学院
那覇尚学院867-3515　沖縄尚学院932-3512

尚学院 小・中学部
SHOGAKU JPS Junior Prep School
那覇教室 863-3684　沖縄教室 930-6000
仲井真教室 836-9541　沖尚前教室 836-2970
小禄教室 857-3055

学院長 名城政次郎　副学院長 名城政一郎

学校法人尚学学園
沖縄尚学高等学校
沖縄尚学高校附属中学校
〒902-0075 那覇市国場747　☎832−1767・☎853−1579

理事長・高等学校長　名城　政次郎　副理事長・中学校校長　名城　政一郎

たくましい進学校を
めざして邁進します